

あったかもんグランプリで見事 優秀賞！

2月8日

1月25日～29日、奈良平城京跡大極殿院周辺において「奈良大立山まつり」が開催されました。

期間中行われたあったかもんグランプリでは、昨年11月「うだ産フェスタ」での宇陀予選で優勝した「うだ夢創の里 もちそう」が、出店39団体の中から見事優秀賞に輝きました。

また1月28日には、ステージパフォーマンスとして「室生龍穴天地人の祭」と「室生龍口の獅子舞」が出演されました。



◀受賞報告のため来
庁されました。

▶室生龍穴天地人の祭

▼室生龍口の獅子舞



市民スポーツ大会開催 1月29日

毎年恒例、市体育協会綱引連盟主催の「新春綱引大会」が総合体育館で開催され、7チームが参加しました。

この大会は、誰もが気軽にできる綱引きを通して、健康づくりの機会を増やすとともに、参加者同士が親睦を深められるような交流の場づくりを目的として開催しています。結果は次のとおりです。

【一般の部】

- 優勝 ミサキ綱引クラブ
- 2位 宇陀サイクルレーシング レディース
- 3位 宇陀サイクルレーシング アダルト



▲マック鈴木先生(大宇陀小)
(元メジャーリーガー)



▲森安洋文先生(榛原西小)
(元プロサッカー選手)



全小学校で「夢の教室」を実施

昨年11月から1月まで全小学校5年生を対象に夢の教室を実施しました。

この教室は、JFA(日本サッカー協会)による、「こころのプロジェクト」で、サッカー選手などの元プロスポーツ選手を「夢先生」として各小学校に派遣し、実技と講義を行うものです。

前半はゲームの時間、後半はトークの時間として、夢先生は子どもたち一人ひとりと触れ合いながら、夢先生がこれまでの体験を話し、子どもたちに「フェアプレーの精神」や「仲間と助け合うことの重要性」、「夢をもつことの大切さ」などを教えてくれました。

子どもたちは、みんなのもつ大きな夢と可能性に対して、それぞれの先生から熱いエールを受けました。



▲宮本ともみ先生(室生小)
(元女子サッカー選手)



▲長本大将先生(菟田野小)
(元フットサル選手)



▲小針清允先生(榛原東小)
(元プロサッカー選手)



▲宮本ともみ先生(榛原小)
(元女子サッカー選手)



話題の
新刊本!



土の記 上・下
高村 薫 著
出版：新潮社

東京の大学を出て関西の大手メーカーに就職し、奈良県は大宇陀の旧家の婿養子となった伊佐夫。妻を交通事故で失い、古希を迎えた伊佐夫は、残された棚田で黙々と米をつくる…。雨の下でわか農夫はじっと息を殺し、晴れば嬉々として田んぼへ飛び出す。男は土を耕し、鯨と遊ぶ。始まりも終わりもない、果てしない人間の物思いと、天と地と、生命のポリフォニー。『新潮』連載を加筆修正。(中央・大宇陀図書館所蔵)



ぼくらは壁を飛びこえて
サーカスでつながる人種・民族・宗教
シンシア・レヴィンソン 著
金原 瑞人 訳
出版：文溪堂

アメリカ合衆国のセントルイス・アーチズとイスラエルのガリラヤ・サーカス。そこで普段は接触する機会のない社会階層や対立する民族の子どもたちが、様々な「壁」をのりこえ成長していく様子を描いた感動のノンフィクション。(大宇陀図書館所蔵)

図書館からの
まとめ知識 Vol.36

さあ！春がすぐそこです。新しく入学・進級・入社されるみなさんはもちろんのこと、それでも何となくワクワク、そわそわと心が動き出す季節がやってきました。

環境が変わり不安になったときには、昔読んだ懐かしい本をもう一度読み返してみると、ちょっと心が落ち着くかもしれません。また、今の生活に何となく物足りなさを感じ、自分も何か新たなことにチャレンジしたいと思っっている方、どうぞ図書館にお越しください。音楽・絵画・古文書・釣り・囲碁…。みなさんのやる気を応援する本を特集しています。

気軽に声をかけていただければ、図書館の私たちも新しい一歩を踏み出すお手伝いをさせていただきます。

おはなし会やその他のお知らせは P27

種から綿に！糸つむぎ体験

1月31日

榛原西小1・2年生が生活科の学習で、昔からこの地域で栽培されていた「綿」の栽培に取り組みました。

5月に種をまき、7月にはきれいな花が咲き、12月には段ボールいっぱい綿花を収穫しました。

最後となる今回は、様々な場面でサポートいただいた池田雍さん(榛原萩原)に実演してもらいながら綿くり、糸つむぎの体験をしました。難しい作業の中、綿が糸になり、布になるまで大変な時間と手間がかかっていることに、感心しきりの子どもたちでした。



▲収穫した綿花

知ることの大切さを深く実感

1月24日・2月7日

市役所において「女性の就職サポートセミナー」を開催しました。このセミナーは、「宇陀市まち・ひと・しごと総合戦略事業」の一環で、女性が就職に向けて役立つ情報を学び、新たな一歩を踏み出すために行うセミナーです。

今回は、昨年好評だったFPオフィスwill代表の前野彩さんによる2回講座で、1回目は、働く時に知っているのと役立つ扶養の範囲や社会保険の制度について、2回目は、計画的に教育資金を準備する必要性や保険の商品性を知ることの大切さについて学び、参加者は目的を持って働くことの大切さを実感されました。

受講者から「税金や保険は、知りたいけどわからないことが多く大変勉強になった」「家計のやりくりなど役に立つ内容で良い機会になった」などの声がありました。

